



受講
無料

※受講には審査があります

令和7年度実践型DX推進人材育成事業

実践型研修

■対象者

岡山県内に事業所を有する中小企業

■定員

10社程度

※受講には事前の審査があります

■応募期限

令和7年6月20日(金) 17:00

DXを推進するためには、自社のDX戦略を理解し、現状分析から見えてきた課題の解決のために、データやデジタル技術を有効活用できる人材(=DX推進人材)の育成・確保が不可欠です。

実践型研修では、専門家による伴走支援の下、自社のDX計画の策定や計画実行のための体制構築を通して、DX推進人材のスキルアップをサポートします。

お申込については裏面へ→

お問合せ・応募書類提出先

お申し込みの流れ

1

応募書類を提出 **令和7年6月20日(金) 17:00** 〆切

支援要請書を財団HPよりダウンロードいただき、メール (sinfo@optic.or.jp) にてご提出ください。
ダウンロードはコチラ → https://www.optic.or.jp/okayama-ssn/event_detail/index/3630.html

岡山県 実践型DX

2

審査により支援先企業を決定 (令和7年7月下旬予定)

【審査項目】

- ①DX推進が経営ビジョン実現につながる取組として位置付けられていること。
- ②意欲的かつ主体的に取り組む担当者をはじめとして、DX推進に必要な体制を構築できること。
- ③支援による効果が期待できる状況であると判断されること。

3

専門家による伴走支援 (令和7年8月中旬～令和8年1月中旬予定)

1回3時間として最大12回まで専門家派遣が可能。

DX化の専門家による支援で、



本事業全体の流れ



※伴走支援終了後は令和8年2月に開催予定の成果発表会にて取組成果をご発表いただきます。

※勉強会に参加は必須ではありませんが、研修をより有意義にするため、ぜひご出席いただくことをお勧めいたします。

お問合せ・応募書類提出先